



2023年度
事業創造デザインプログラム
開催のご案内

2023/05
一般社団法人 社会システムデザインセンター



2022年度からの変更点サマリ

項目	変更点	説明
プログラムの定義 (P4)	(2023年度) 地域に根差した具体的課題を起点に、社会人・学生・地域のイノベーターが社会を変える事業を創造するプログラム (2022年度) 産・学・自治体のイノベーターが地域や立場を超えてチームをつくり、社会課題解決ビジネスを学び・発想し・実現できるオンラインプログラム	2023年度プログラムにおける主要な変更点を踏まえて定義を変更 【テーマ選び】参加者の課題仮説起点 ⇒ 地域のリアルな課題起点 【取り組み体制】1チーム1テーマ ⇒ 1人1テーマの起案 【目的の軸】学びと実践 ⇒ (社会をより良く変える)事業の創造
想定受講者像 (こんな方におすすめ) (P7)	(2023年度) ・社会や地域をより良いものに変える事業を創造したい人 ・新しいことを自ら考えることが好きで、それをカタチにしたい人 ・地域に根差した具体的課題をお持ちの人 (2022年度) ・人と社会を豊かにするビジネスの創造に興味関心がある人 ・主体的に動き、チームへ貢献する意思がある人	自らが「社会を変えるために事業を創りだしたい」「新しいことにワクワクし、カタチにしたい」という気持ちの強い受講者に参加頂きたい意図で変更
プログラムの提供価値 (P8)	(2023年度) ①「社会を変える」事業コンセプトづくり②「最新AI技術・ビジネス」アドバイス③「アイデア実現」伴走支援④「繋がり」コミュニティ⑤「事業創造」習得と実践 (2022年度) ①事業創造の「型」②繋がる「場」③実現のための「支援」④技術と社会を繋ぐ「視座」	正会員企業・理事・アドバイザー各位、過去の受講者、後援自治体へのインタビュー・アンケートの内容をもとに提供価値を見直し。 SSDCの理念・ビジョンや産学のネットワークによる価値を表現。
プログラム体系の整理 (P9)	(2023年度) Essentialの目的・・・「事業創造の概要を知り、自身の動機を具象化する」 Basicの目的・・・「事業創造に必要な知識を学び、ワークを通して体験する」 Advancedの目的・・・「地域の具体的課題起点での、社会を変える事業コンセプトづくり」	Advancedは、学びのみならず、「事業化」を目指す助走段階のプログラムと位置づけて目的を定義。「方法論の体得」、「繋がり」、「手厚い伴走」は、プログラムのベネフィットとした。 ⇒事業を創りたい目的の参加者とベネフィット重視の参加者とで、支援内容を変えたり、濃淡等をつけることも検討

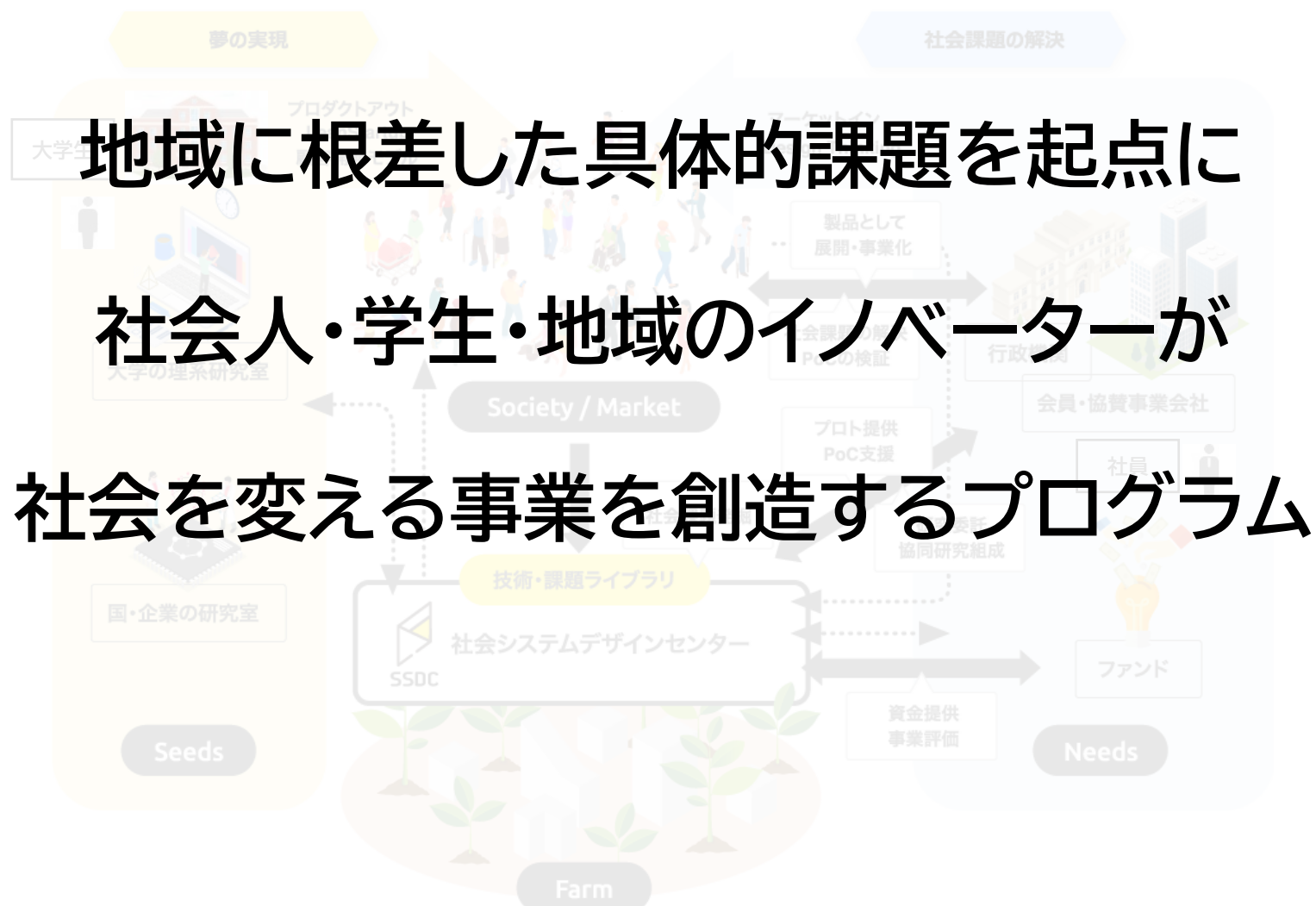


目次

- 事業創造デザインプログラムとは？
- プログラムの想い
- プログラムの変遷
- こんな方におすすめ
- プログラムの提供価値
- プログラム体系
- スケジュール詳細(2023年度)
- 各フェーズ詳細
- 申込のステップ
- Appendix



事業創造デザインプログラムとは？





プログラムの想い

日本のイノベーションの起点となった**開港都市**から、社会課題解決の芽を

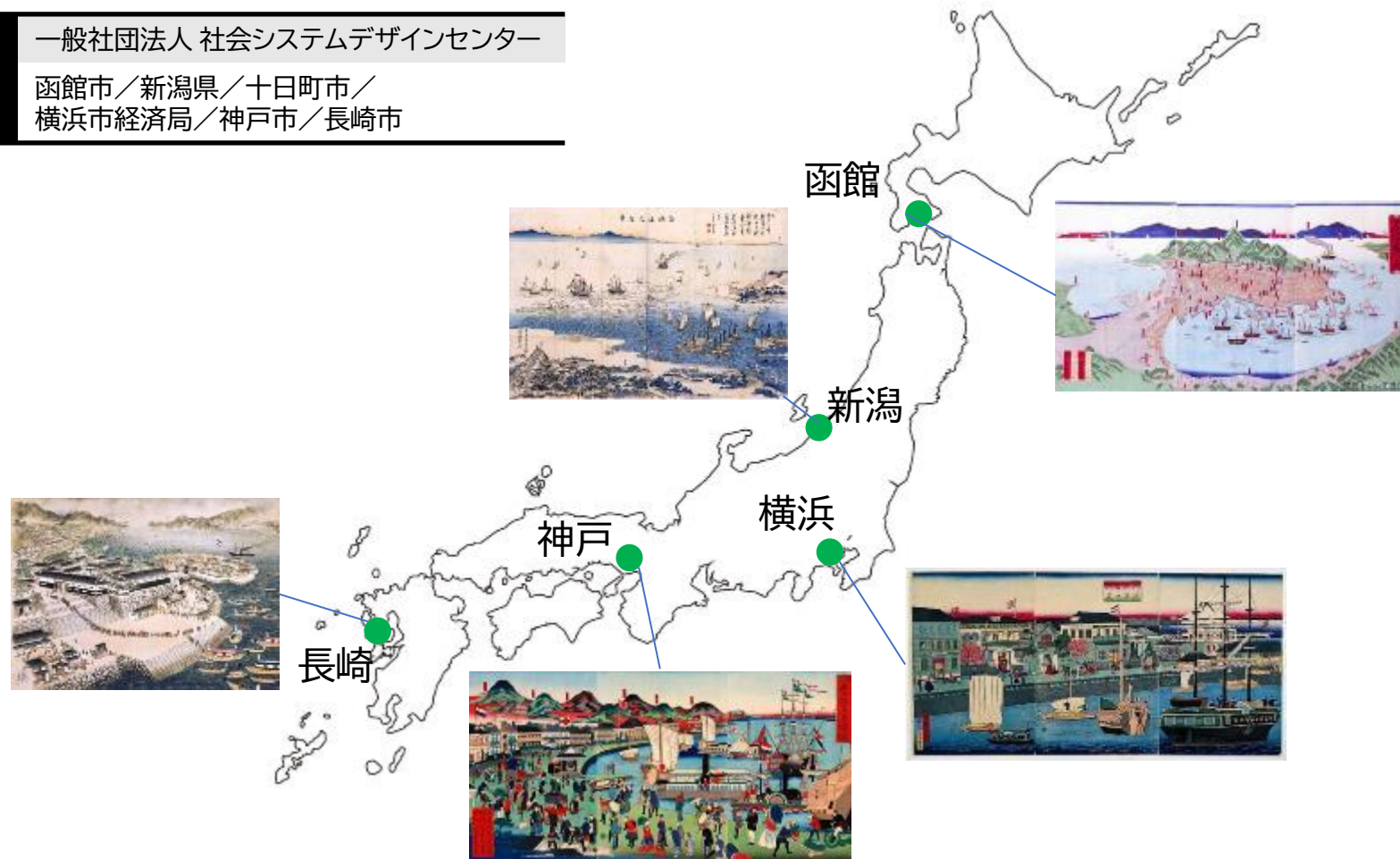
主催

一般社団法人 社会システムデザインセンター

後援

(敬称略・順不同)

函館市／新潟県／十日町市／
横浜市経済局／神戸市／長崎市





プログラムの変遷

SSDC設立
事業創造デザインプログラム立ち上げ

2019

大学とのコラボレーション
(東京大学・明治学院大学等)

2020

地域課題解決型プログラムへ
(日本の夜明けプロジェクト)

2021

地域のコンテンツを生かした
事業コンセプトを創出

自治体との連携強化
(開港都市+、SSDC+)

2022



開港5都市の地域に根差した
具体的課題を起点にした
事業創造プログラムへ

2023





こんな方におすすめ



社会人



学生



地域のイノベーター

社会や地域をより良いものに変える事業を創造したい人
新しいことを自ら考えるのが好きで、それをカタチにしたい人
地域に根差した具体的課題をお持ちの人

【こんな想いの方に】

顧客や自社の課題解決にも活かせる
事業開発の型と経験を持ち帰りたい

しがらみに囚われず
組織内外の多様な人と繋がりたい

目の前の仕事だけでなく
技術と社会を繋ぐ視座を得たい

【こんな仕事に活かれます】

企画・営業・マーケティング・コンサル・
エンジニア・アーキテクト・デザイナー...

【こんな想いの方に】

社会課題解決のビジネスづくりを
実践できる場を探している

多様な社会人・地域の人と知り合い
未来のキャリアを描きたい

研究している専攻分野と
社会を繋ぐ経験や視座を得たい

【こんな専攻に活かれます】

社会科学・人文科学・理学・工学・
農学・デザイン・環境...

【こんな想いの方に】

地域課題を解決するための
アイデアを形にしたい

他地域のイノベーターや、社会人・学生
とのネットワークを広げたい

地域の課題はあるが、どうビジネス化すればいいか
わからず困っている

【こんな仕事に活かれます】

経営者・社会起業家・自治体職員・
地域コーディネーター、地域おこし協力隊...



プログラムの提供価値

1



「社会を変える」 事業コンセプトづくり

明治維新の開港5都市など、地域や社会に根差した具体的課題を起点に、ソーシャルインパクトに繋がる事業コンセプトの作成を行います

2



「最新AI技術・ビジネス」 アドバイス

AI・IT・ビジネスに精通する科学者・経営者から、アイデアへの技術・ビジネス面での助言やレビュー、フィードバックを行います

3



「アイデア実現」 伴走支援

相談役・壁打ち役・ファシリテーション役が参加者に寄り添い徹底支援します

4



「繋がり」 コミュニティ

社会人・学生・地域など多様な背景を持つイノベーターと繋がり、修了後もアルムナイ（卒業生）コミュニティに参加できます

5



「事業創造」 習得と実践

理論・フレームワーク・思考法を理解し、実践することで事業創造に必要なスキルセット・マインドセットが身に付きます



プログラム体系



Essential

エッセンシャル



Basic

ベーシック



Advanced

アドバンス

Master

マスター

概要

事業創造の原点を理解する
体験セミナー
約90分

フレームワークを知る
座学&基礎ワーク
約半日

事業コンセプトを作る
実践プログラム
約3か月

目的

事業創造の概要を知り、
挑戦する動機を具象化する

事業創造に必要な知識を学び、
ワークを通して体験する

地域の具体的課題起点での、社会
を変える事業コンセプトをつくる

ベネフィット

- ・ 事業創造とは何か？が90分で分かる
- ・ ご自身が事業創造にチャレンジする理由が具象化できる
- ・ 事業創造のプロセスや事例を概観できる

- ・ 事業創造のためのフレームワーク・思考法を1日で学べる
- ・ ワークを通して、事業創造のプロセスの一部を体験できる

- ・ 事業コンセプトを3か月で形にできる
- ・ 開港5都市を中心としたリアルな地域課題と当事者にアクセスし、SSDCの産・学・地域ネットワークと繋がる
- ・ 実践を通して、事業開発の方法論が体得できる
- ・ 手厚い伴走による支援

**Advanced修了し、
有望なアイデアに対しては、
コンセプトを実装・検証する
別途プログラムあり**



スケジュール詳細(2023年度)

項目		テーマ	日程	時間	募集定員/申込締切	開催形態	受講料金	受講資格
Essential エッセンシャル		体験セミナー	Zoom開催 5/25(木) 6/2(金) 6/13(火) 6/29(木) 7/5(水)	18:30～20:00 ご都合の良い日程で いずれか受講下さい ※左記日程で都合が つかない方に 動画配信あり	Zoomは 各回先着20名まで	Zoom or 動画配信	無料	事業創造や社会課題 解決に興味関心が あること
Basic ベーシック		座学&基礎ワーク	Zoom開催 5/31(水) 6/9(金) 6/21(水) 7/11(火) 地域開催 調整中	各日程 13:00～17:30 ご都合の良い日程で いずれか受講下さい	各回先着15名まで	Zoom (事前学習動画 &課題あり) ※地域での リアル開催あり	定価50,000円(税別) ※割引制度 ・ 正会員:50%Off ・ 準会員:30%Off ※特別優待制度 ・ 学生:無料 ・ 紹介(地域等):無料	Essentialを修了 していること (もしくはEssential動画 視聴済であること)
Advanced アドバンス	Day0	キックオフ&テーマプレゼン	7/21(金)	18:00～21:00	計30名まで	リアル& Zoom ★: ハイブリッド 開催日	定価500,000円(税別) ※割引制度 ・ 正会員:50%Off ・ 準会員:30%Off ※特別優待制度 ・ 学生:無料 ・ 紹介(地域等):無料	Basicを修了していること (もしくは同等相当の 知識・経験を有すると 認められること) プログラムの稼働時間 (週3～5h程度)を 捻出できること
	Day1	課題を深堀する	8/4(金)	18:00～21:00 ★				
	Day2	初期MVPを考える	8/5(土)	10:00～17:00 ★				
	Day3	初期のビジネスモデルを考える	8/25(金)	18:00～21:00				
	Day4	中間報告会	9/8(金)	17:00～21:00				
	Day5	説得力あるビジネスプランを策定する	9/29(金)	18:00～21:00 ★				
	Day6	プロトタイプを作成する	9/30(土)	10:00～17:00 ★				
	Day7	プレゼンテーションの準備を行う	10/13(金)	18:00～21:00				
	Day8	最終報告会	10/27(金)	17:00～21:00 ★				



各フェーズ詳細(1)

	Essential エッセンシャル	Basic ベーシック	Advanced アドバンス
位置づけ	体験セミナー	座学&基礎ワーク	実践ワークショップ
期間・時間	約90分	約半日	約3か月
実施時期	2023年5～7月(別表参照) 期間中、複数回実施を予定 都合がつかない方に動画配信あり	2023年5～7月(別表参照) 期間中、複数回実施を予定 事前学習動画あり	2023年7～10月(別表参照)
募集定員	各回先着20名まで	各回先着15名まで	計 30名 まで
主な内容	- 事業創造とは？ - 事業創造のプロセス - 事業創造の大切な視点 - あなたのWhyを言語化してみよう - カリキュラム紹介 - 事例紹介 - Q&A	- 事業創造デザインプログラム(Essential)の振り返り - デザイン思考のプロセスを概観する - 解くべき問題を発散・収束する - ペルソナ・Customer Journey Mapで課題当事者にフォーカスする - ジョブの視点で課題定義する - 事業創造デザインプログラム(Advanced)の紹介 - Q&A	- SSDC理事・アドバイザー等の特別講義 - 事業創造フレームワークを使った実践 - 事前学習動画・テキストによる個人学習 - チームビルド - 課題発掘 - 仮説立案 - 内部インタビュー→外部インタビュー - アイデア発想 - ソリューションデモ作成 - ビジネスモデル立案 - 成長戦略立案 - 簡易収支計画策定 - プレゼンテーション - 中間報告会・最終報告会
開催形態	オンライン	オンライン	オンライン(一部オフライン開催可能性あり)
受講資格	事業創造や社会課題解決に興味関心があること	Essentialを修了していること(もしくはEssential動画視聴済であること)	- Basicを修了していること(もしくは同等相当の知識・経験を有すると認められること) 稼働時間(週3～5h程度)を捻出できること



各フェーズ詳細(2)

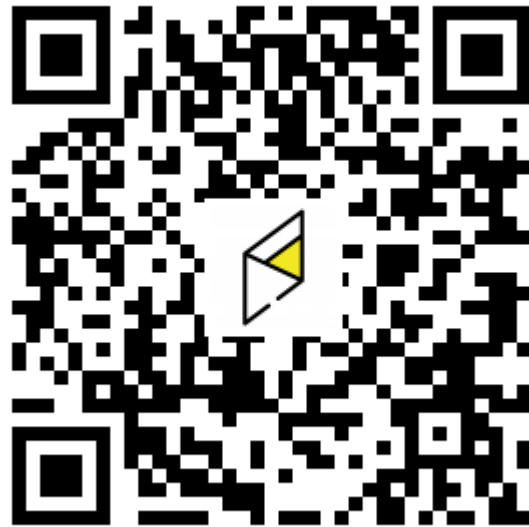
	Essential エッセンシャル	Basic ベーシック	Advanced アドバンス
位置づけ 受講特典	体験セミナー - テキスト(約65P) - Basicへの申込権利	座学&基礎ワーク - テキスト(約150P) - 講義動画 - 受講後の個別相談(30分) - Advancedへの申込権利	実践ワークショップ - SSDC理事・アドバイザー等の特別講義 - テキスト(約400P) - 講義動画 - 事業創造に関するオプション講義 - 事業創造の各種テンプレート - 受講期間の個別メンタリング - アイデア壁打ち会でのメンタリング - ファシリテーターによる伴走 - インタビュー実施の支援 - 中間報告会、最終報告会でのフィードバック - 事業創造デザインプログラムコミュニティ(Slack)への招待 (修了後)アルumniコミュニティへの招待
受講料金	無料	定価50,000円(税別) ※割引制度 正会員:50%Off 準会員:30%Off ※特別優待制度 学生:無料 紹介(地域等):無料	定価500,000円(税別) ※割引制度 正会員:50%Off 準会員:30%Off ※特別優待制度 学生:無料 紹介(地域等):無料
申込方法	- SSDC HPのEssential LPより - 開催日1営業日前まで受付	- SSDC HPのBasic LPより - 開催日2営業日前まで受付	- SSDC HPのAdvanced LPより - Day0の5営業日前まで受付
知的財産権の 取り扱い	事業創造デザインプログラム内で発案された事業アイデアの知的財産権については、SSDC会員規約に準じるものとします。		



申込のステップ

2023年度 事業創造デザインプログラム メインページ(LP)

プログラムへのお申し込み、および詳細情報は下記のQRコードよりご確認ください



https://ssdc.ai/design-program_2023/



Appendix



プログラムの様子(2022年度Advanced)

参加者属性	受講者数
学生	8名
社会人(法人正会員)	13名
社会人(各地域)	2名
計	23名

後援
函館市／新潟県／十日町市／ 横浜市デジタル統括本部／長崎市



【Advancedスケジュール】

項目		テーマ	日程	時間
Advanced アドバンス	Day0	キックオフ&テーマプレゼン	7/29(金)	18:00～21:00
	Day1	チームビルディング&課題を深堀する	8/5(金)	18:00～21:00
	Day2	初期MVPを考える	8/20(土)	10:00～17:00 ※オンライン/リアル ハイブリッド開催想定
	Day3	初期のビジネスモデルを考える	9/2(金)	18:00～21:00
	Day4	中間報告会	9/16(金)	18:00～21:00
	Day5	説得力あるビジネスプランを策定する	9/30(金)	18:00～21:00
	Day6	プレゼンテーションの準備を行う	10/7(金)	18:00～21:00
	Day7	最終報告会	10/21(金)	18:00～21:00 ※オンライン/リアル ハイブリッド開催想定

【特別講演・特別講義】(敬称略)

Day0 特別講演

「社会課題から発想する」

片桐恭弘

公立はこだて未来大学 理事長・学長
SSDC 理事



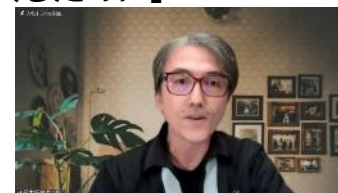
Day1、2 特別講義

「自己を知り、互いを知り、チームをつくるために」

「チームのビジョンをつくるために」

桐本拓哉

俳優・声優・プロコーチ



Day3 特別講演

「新しいことを始める時に」

由利孝

テクマトリックス株式会社 代表取締役社長





プログラム企画運営チーム



北村和久

SSDCチーフデザイナー
中小企業診断士

- ・ 新規事業開発、イノベーション
 - ・ ビジネス思考法(ロジカル、クリティカル、デザイン等)
 - ・ デジタルマーケティング
- #読書 #音楽鑑賞 #散歩 #執筆



田上光弘

レノボ・ジャパン合同会社
経営学修士(Management of Technology)

- ・ 事業企画、商品企画、営業企画
 - ・ 組織オペレーション
- #語学学習 #ボードゲーム #旅行
#Kidsアントレプレナーシップ教育



正木亮

ジェイズ・コミュニケーション株式会社

- ・ 商品・サービス企画
 - ・ マーケティング
- #ギター #キャンプ
#山登り #ゲーム



小菅陽平

兼松エレクトロニクス株式会社

- ・ ロジカル思考(帰納的)
 - ・ 統計分析、社会学
 - ・ アイデアの技術的実現性調査
- #日本酒 #金融リテラシー #資産形成



新井茉莉子

都築電気株式会社

- ・ DX企画推進
 - ・ デザイン思考
 - ・ 地域創生
- #楽器演奏(ドラム/ピアノ)
#音楽鑑賞 #絵画



立花浩司

ナレッジサイエンス・ラボ
修士(知識科学)

- ・ ワークショップデザイン
 - ・ コーディネーション
- #献血 #サイエンスカフェめぐり



平山双葉

SSDCデザイナー

- ・ 対人コミュニケーション
 - ・ 現代社会問題への解決策検討
 - ・ 企画・発想
- #Fashion #キャンプ #ギター #映画
#金融リテラシー #国際ボランティア



山下真珠音

SSDCデザイナー

- ・ グラフィックデザイン
 - ・ メディアデザイン
- #収集(インク瓶・ガラスペン・万年筆・紙・猫グッズ) #ゲーム(PS5・Switch)



北田将基

SSDCデザイナー
Project Management Professional

- ・ AIプロトタイプング
 - ・ 事業創造ファシリテーション
- #釣り(管釣り) #車 #音楽



齋藤圭司

SSDCデザイナー
商学修士(経営戦略)

- ・ 事業創造ファシリテーション
 - ・ DX企画
 - ・ デザイン思考
- #旅行 #金継ぎ #テニス #子育て



開催実績

(Advanced以降の例。Basicは開催実績多数)

プログラム名	開催時期	参加 チーム数	参加者総数 (社会人/学生/地域)	参加者の主な所属組織(順不同。参加当時の組織名)
事業創造デザインプログラム (第1期)	2019/10～ 2019/12	2	10 ^(7/3/0)	サイバーソリューションズ(株)、ジェイズ・コミュニケーション(株)、ネットワンシステムズ(株)、レノボ・ジャパン(合)、明治大学
事業創造デザインプログラム (第2期)	2020/5～ 2020/7	4	14 ^(4/10/0)	テクマトリックス(株)、日本ビジネスシステムズ(株) 明治学院大学
事業創造デザインプログラム (第3期)	2020/9～ 2020/11	4	12 ^(6/6/0)	兼松エレクトロニクス(株)、セグエグループ(株)、都築電機(株)、日本ビジネスシステムズ(株) 明治学院大学
事業創造デザインプログラム (東大GCL連携講座2020)	2020/10～ 2020/12	6	24 ^(5/19/0)	(株)KPMG Ignition Tokyo、(株)TOKAIコミュニケーションズ 東京大学、東京大学大学院、明治学院大学
事業創造デザインプログラム (SSDCテーマ)	2021/7～ 2021/10	2	10 ^(2/8/0)	テクマトリックス(株)、 慶応義塾大学、東京大学大学院、明治学院大学
事業創造デザインプログラム (開港都市テーマ： 日本の夜明けプロジェクト)	2021/7～ 2021/10	12	49 ^(19/16/14)	兼松エレクトロニクス(株)、グーグル・クラウド・ジャパン(合)、KPMGコンサルティング(株)、都築電機(株)、(株)TOKAIコミュニケーションズ、ジェイズ・コミュニケーション(株)、(株)電通テック、日本ビジネスシステムズ(株)、日本マイクロソフト(株)、レノボ・ジャパン(合) 慶応義塾大学、公立はこだて未来大学、長崎大学、明治学院大学、早稲田大学 日揮ホールディングス(株)、(株)浜銀総合研究所、(株)富士通エフサス、ボッシュ(株)、NPO法人ETIC 神戸市役所、新潟市役所
事業創造デザインプログラム (東大GCL連携講座2021)	2021/10～ 2022/1	2	2 ^(0/2/0)	東京大学大学院
事業創造デザインプログラム (開港都市+/SSDC+)	2022/7～ 2022/10	6	49 ^(8/13/2)	兼松エレクトロニクス(株)、都築電機(株)、テクマトリックス(株)、西松建設(株)、日本ビジネスシステムズ(株)、ユニアデックス(株) 東洋大学、東京俳優・映画&放送専門学校、専修大学



プログラム発の事業アイデア例

(Advanced以降の例。Basicは開催実績多数)

★:Masterで事業化検証実施

SSDC社会課題カテゴリとの対応

W:ウェルネス F:食料・水 E:エネルギー・環境

M:モビリティ I:防災・インフラ E:教育・人財育成 O:その他

【その他社会課題解決全般】

- ・ お金に不安を持つ若手社会人向け金融リテラシー向上サービス「**金画示**」(W/E) ★
- ・ 自分の姿勢を改善したい20-40代向け姿勢改善AIアプリ「**姿勢マネージャー**」(W)
- ・ 学びとキャリアのパーソナライズ支援「**Learning Map**」(E)
- ・ 旅行先でも自分で入浴できる車いす「**お風呂DE車いす**」(E/M)

【地域課題解決全般】

- ・ 若者と地方をつなげるきっかけ作り「**トラベリ!**」(W/E)
- ・ オーダーメイドのステイ作り「**Staylor (Stay X Tailor)**」(W)
- ・ 楽しさと共感による巻き込み型 CO2削減活動共有プラットフォーム「**ReEarth**」(W/E/I)

【神戸】

- ・ 神戸の港町で始める里山暮らし「**開墾都市**」(W)

【長崎】

- ・ 古写真DB活用のARアプリ「**ARと古写真で今と昔をつなぐ**」(E)

【函館】

- ・ 移住検討のためのオープンデータプラットフォーム「**移住促進データナビ**」(W/E)
- ・ 銘菓を発掘し食べたい人と、地方の銘菓メーカーをつなぐ「**旅するMeika**」(F)
- ・ 函館市内の学生と事業者を繋ぐ「**HAKODATEch Builder**」(E)
- ・ 地域食材で憧れのレシピを再現「**ベア工房 Boost your challenge**」(F)

【新潟】

- ・ 新潟十日町「**棚田の再生利用による地域活性化**」(W/F/E)
- ・ 地域の移動・医療の不足を解決したい(W/M)

【横浜】

- ・ HSP(高感受性)の社会人向け電話しちゃってごめんねを無くす「**HAPPY相談室**」(W) ★
- ・ 横浜の大企業社員と中小企業の人材交流「**ミライストキャンプ**」(E)
- ・ 横浜の外国人移住者向けCtoC生活支援サービス「**QQ Chat**」(W/E)
- ・ リユース容器によるバーチャル食堂計画「**Zero Ring**」(F/E) ★

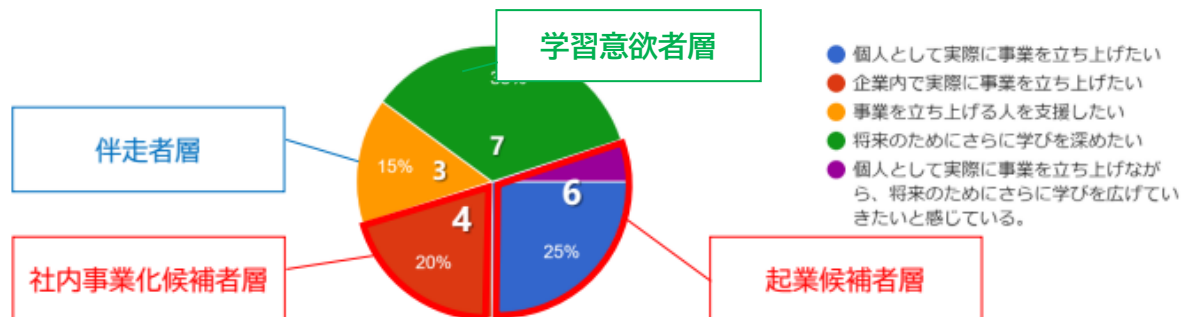




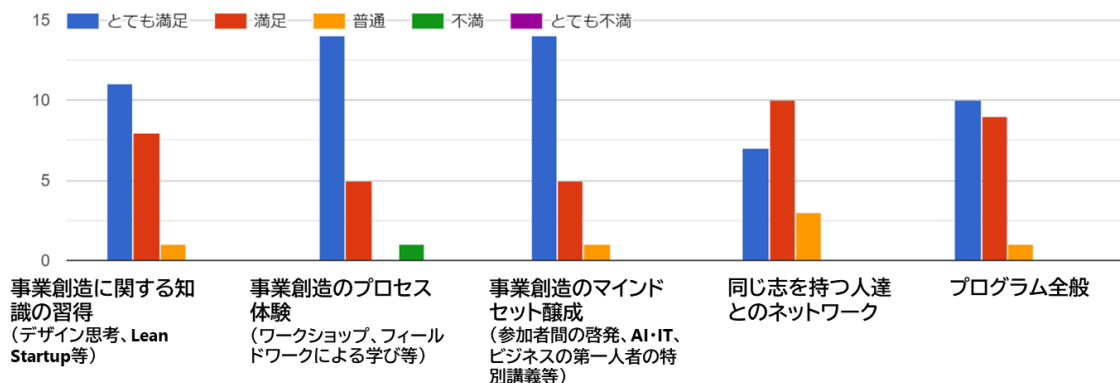
受講者の声

2022年度 受講者向け修了アンケートより抜粋。n=20

プログラム参加者の属性自己診断



プログラムの満足度



プログラムを受講して

特に印象に残った内容

- インタビューの力を強く感じることができました。頭の中で思考して、そこで止まっていることの多さに気が付きました。
- (壁打ち会、報告会等を通して)ビジネス構築において他者からのフィードバックが大事だと感じることができた
- チームでペルソナの根本的な課題は何か?という部分を見つめたり、なぜこのソリューションを提案したいかというソリューションの価値についてしっかり向き合えた

特に身についたスキル

- 生の声を聞くというスキルが身に付きました。やはり実際の声聞くことが重要ということを感じました。
- 収益性を検討する力、根本課題を探る力、ソリューションの価値を考える力、インタビュー力
- プレゼン構成、インタビュー力、ビジネスを構築する上での多角的な視点。

これから挑戦していきたいこと

- 社会課題解決にむけて、何か事業を組成していきたいです。
- 新しいソリューションの開発などに事業創造デザインプログラムでの学びや気づきを生かしたい。



プログラムで用いるツール・コンテンツ

(Advanced以降の例)

ツール

同期型

(ビデオ会議などのライブ形態)



Zoom
Web会議

例) Webinarを活用した
講義のライブ配信



例) Zoom、Teams等を活用した
ミーティング、議論



Zoom
Web会議

個人学習

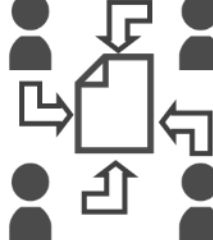
例) 講義動画や資料の配信
による個人学習



非同期型

(いつでも利用・参加できる形態)

例) Googleの共同編集ツール
を活用したグループ課題



Google
各種ツール
資料の共同編集



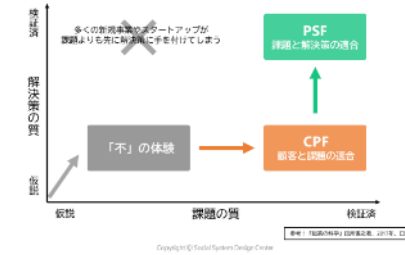
Notion
協働
ワークスペース



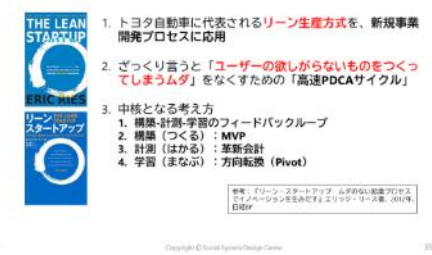
Slack
チャット
コミュニケーション

コンテンツ(一部抜粋)

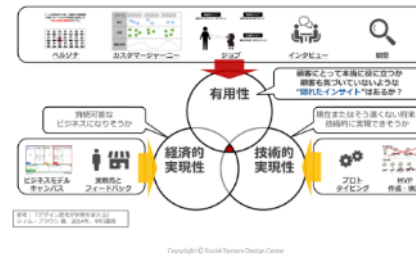
課題の質を高めてから、解決策の質を高める



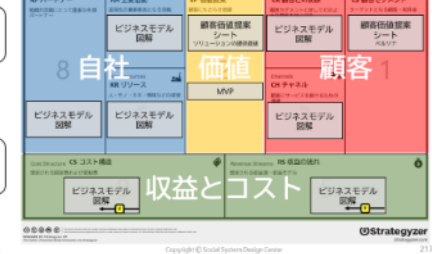
Lean Startupとは？



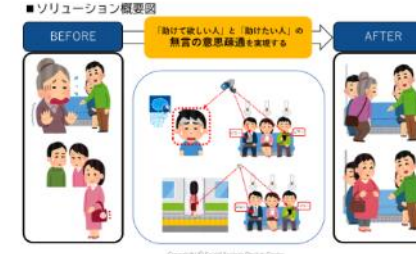
デザイン思考のアプローチ全体像



Business Model Canvas



ソリューションコンセプトシート②



最終報告会で目指すプレゼンテーション内容





Why SSDC? Why 事業創造デザインプログラム?



経験豊富な産学の エキスパートが支援



- SSDCは2019年、企業とAI・IoT・ロボの科学者が中心になって発足した一般社団法人
- 人と社会を豊かにするビジネスを創造するため社会人・学生・地域のイノベーターの支援を一貫して実施



事業創造を支える 法人会員ネットワーク



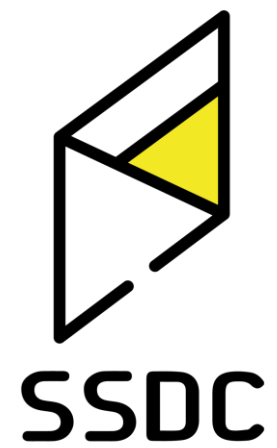
- SSDC法人正会員は16社(2023年4月時点)
- デジタル技術による変革(DX)に強い企業が多数
- 事業創造デザインプログラムの企画運営や伴走は法人会員の卒業生メンバーを中心に構成され、事業アイデアの実現を支援



修了後も続く アルムナイ(卒業生)の絆



- デザインプログラムAdvanced修了者は約120名(2023年4月現在)
- 社会人・学生・地域のイノベーターが混ざり合い、有志が共創の場やイベントを開催
- その他、Slackコミュニティでは活動報告や事例紹介、事業創造に関する情報交換を実施中



人と社会の幸せな未来のために